



2026年5月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年7月13日
上場取引所 東

上場会社名 カネコ種苗株式会社
コード番号 1376 URL <https://www.kanekoseeds.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金子 昌彦
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理部門・リスク管理担当 (氏名) 長谷 浩克 TEL 027-251-1619
定時株主総会開催予定日 2026年8月27日 配当支払開始予定日 2026年8月28日
有価証券報告書提出予定日 2026年8月26日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（個人投資家向け、機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年5月期の連結業績（2025年6月1日～2026年5月31日）

（1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年5月期	67,733	5.0	1,749	15.7	1,846	10.8	1,325	10.4
2025年5月期	64,508	4.7	1,511	2.2	1,666	6.1	1,200	1.9

（注）包括利益 2026年5月期 2,457百万円（111.2%） 2025年5月期 1,163百万円（△22.5%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年5月期	120.07	—	5.1	3.6	2.6
2025年5月期	107.01	—	4.9	3.4	2.3

（参考）持分法投資損益 2026年5月期 ー百万円 2025年5月期 ー百万円

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年5月期	54,186	26,745	49.4	2,438.93
2025年5月期	49,320	25,013	50.7	2,244.86

（参考）自己資本 2026年5月期 26,745百万円 2025年5月期 25,013百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年5月期	1,924	△1,994	43	1,583
2025年5月期	212	△1,234	△629	1,608

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 （合計）	配当性向 （連結）	純資産配当率 （連結）
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年5月期	—	11.00	—	27.00	38.00	428	35.5	1.7
2026年5月期	—	11.00	—	37.00	48.00	531	40.0	2.0
2027年5月期（予想）	—	20.00	—	28.00	48.00		31.9	

3. 2027年5月期の連結業績予想（2026年6月1日～2027年5月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	70,000	3.3	2,000	14.3	2,100	13.7	1,650	24.5	150.46

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年5月期	11,772,626株	2025年5月期	11,772,626株
2026年5月期	806,577株	2025年5月期	630,023株
2026年5月期	11,036,396株	2025年5月期	11,216,045株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数

(注) 期末自己株式数は、「株式給付信託（BBT）」が保有する当社株式（2026年5月期 106,950株、2025年5月期 106,950株）が含まれております。また、「株式給付信託（BBT）」が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。（2026年5月期 106,950株、2025年5月期 91,085株）

(参考) 個別業績の概要

2026年5月期の個別業績（2025年6月1日～2026年5月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年5月期	67,270	5.1	1,709	18.3	1,830	11.5	1,318	10.5
2025年5月期	64,005	4.7	1,444	1.7	1,641	7.1	1,193	2.9

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年5月期	119.50	—
2025年5月期	106.41	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年5月期	53,748	25,852	48.1	2,357.50
2025年5月期	48,975	24,397	49.8	2,189.55

(参考) 自己資本 2026年5月期 25,852百万円 2025年5月期 24,397百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 4「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、2026年7月17日（金）に個人投資家向け、2026年7月27日（月）に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催し、当日使用する決算説明資料については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(追加情報の注記)	12
(セグメント情報等の注記)	13
(1株当たり情報の注記)	15
(重要な後発事象の注記)	15

1. 経営成績等の概況

（1） 当期の経営成績の概況

当連結会計年度（2025年6月1日～2026年5月31日）におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善を背景に緩やかな回復基調を維持したものの、物価上昇や海外経済の不透明感により、力強さを欠く状況が続きました。企業部門では、半導体やDX関連を中心とした設備投資が堅調に推移し、人手不足への対応として省力化投資も進んだ一方、原材料価格や人件費の上昇は企業収益を圧迫し、中小企業では価格転嫁が課題となりました。

個人消費につきましては、賃上げによる所得環境の改善がみられたものの、食料品などの物価高により節約志向が続くなど消費マインドは足元では弱い動きとなっております。

国内農業の状況は、食料安全保障への関心の高まりやスマート農業の普及が進む一方、農業従事者の高齢化や担い手不足、資材・肥料価格の高騰など厳しい経営環境が続き、また、気候変動による高温や豪雨などの異常気象が農作物の生育や収量に影響を及ぼすなど、不安定な状況が続いております。

このような状況のなか当社グループの業績は、農材事業を中心に堅調な推移となり、売上高677億33百万円で前年同期比32億24百万円（5.0%）の増収となりました。利益面でも、営業利益17億49百万円で前年同期比2億37百万円（15.7%）増、経常利益18億46百万円で前年同期比1億80百万円（10.8%）増、親会社株主に帰属する当期純利益13億25百万円で前年同期比1億24百万円（10.4%）増となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

種苗事業

種苗事業においては、タマネギ種子の輸出・国内販売が順調に推移したことやハウレンソウやズッキーニの産地導入が進んだこと、国産飼料の需要の高まりから飼料作物種子の販売が伸長したことから、売上高95億73百万円で前年同期比1.0%の増収となりました。利益面におきましては、円安の影響により海外における種子の生産価格が上昇したことや、品質が低下した種子の廃棄をより一層進めたことから、セグメント利益5億30百万円で前年同期比3.0%の減益となりました。

花き事業

花き事業においては、ホームユース向け花苗の出荷量が減少したことや、家庭園芸資材や園芸農薬の需要が減少したことから、売上高83億45百万円で前年同期比0.9%の減収となりました。利益面におきましては、海外向けに付加価値の高い営利栽培用花き種子の販売が増加したことや、商品構成を見直し業務効率化を進めたことで採算性が向上し、セグメント利益68百万円（前年同期はセグメント損失2百万円）で前年同期比増益となりました。

農材事業

農材事業においては、温暖化により茎葉除草剤の散布機会が増えたことやコメの作付けが増えたことにより水稻剤の需要が拡大したことに加え、中東情勢による先行きの不透明感から限定的ながら前倒し需要が発生したことから、売上高345億50百万円で前年同期比8.1%の増収となりました。利益面におきましても、セグメント利益16億32百万円で前年同期比11.7%の増益となりました。

施設材事業

施設材事業においては、温室完工高が減少したものの、ナフサ原料の需給逼迫感より農業資材の納品が順調に推移したことから、売上高152億64百万円で前年同期比4.1%の増収となりました。利益面におきましても、業務効率化を進めて採算性が改善されたことから、セグメント利益4億88百万円で前年同期比30.5%の増益となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における「資産の部」の残高は、541億86百万円となり、前連結会計年度末と比較して48億66百万円増加いたしました。これは主に、販売増加に伴い受取手形及び売掛金や電子記録債権が増加したことや、本社屋建替えに伴い建設仮勘定が増加したことに加え、株価上昇に伴い投資有価証券が増加したことによるものであります。

また、「負債の部」の残高は、274億41百万円となり、前連結会計年度末と比較して31億34百万円増加となりました。これは主に、販売増加に対応した仕入の増加から買掛金が増加したことや、本社屋建替え等の要因から発生した資金需要を短期借入金で賄ったことによるものであります。

「純資産の部」の残高は、267億45百万円となり、前連結会計年度末と比較して17億31百万円増加いたしました。これは主に、利益計上や株価上昇に伴うその他有価証券評価差額金の増加によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度と比較して24百万円減少し、15億83百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、19億24百万円（前年同期比803.8%増）となりました。

これは主に、売上債権が18億50百万円増加したことや、法人税等を3億91百万円支払うなどで資金を使用したものの、税金等調整前当期純利益18億7百万円、減価償却費5億13百万円、仕入債務が16億38百万円増加したことなどにより資金を獲得したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、19億94百万円（前年同期比61.5%増）となりました。

これは主に、有形固定資産の取得に19億98百万円支出したことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は、43百万円（前連結会計年度は6億29百万円の使用）となりました。

これは主に、配当金の支払や自己株式の取得により資金を使用したものの、短期借入れにより資金を獲得したことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年5月期	2023年5月期	2024年5月期	2025年5月期	2026年5月期
自己資本比率 (%)	46.3	50.3	50.2	50.7	49.4
時価ベースの自己資本比率 (%)	43.0	34.8	32.8	31.3	28.2
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	0.2	△0.1	0.1	0.7	0.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	48.2	△127.2	155.9	12.0	57.2

(注) 1. 各指標は、下記の基準で算出しております。

- (1) 自己資本比率＝自己資本÷総資産
- (2) 時価ベースの自己資本比率＝株式時価総額÷総資産
- (3) キャッシュ・フロー対有利子負債比率＝有利子負債÷キャッシュ・フロー
- (4) インタレスト・カバレッジ・レシオ＝キャッシュ・フロー÷利払い
2. いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。
3. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。
4. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。
5. 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。
6. 利払いは、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

（4） 今後の見通し

次期（2027年5月期）の見通しにつきましては、種苗事業は輸出を中心とした野菜種子の販売増及び国内における飼料作物種子や緑肥作物種子の販売増、花き事業ではユーストマ・デルフィニウムなどの営利栽培用花き種子の輸出販売増を見込んでおります。また、農材事業では温暖化の影響による除草剤及び殺虫剤などの防除農薬の販売増、施設材事業では気候変動による栽培環境の変化に対応するための農業資材の販売増が見込まれることから、全てのセグメントで増収を予想いたします。営業利益面では、別館建替えに伴う費用増を見込んでいるものの、売上高の増加と利益率の向上により増益を予想いたします。これらを踏まえ、売上高700億円、営業利益20億円、経常利益21億円、親会社株主に帰属する当期純利益16億50百万円と予想し、全体として増収増益を予想しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の必要性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年5月31日)	当連結会計年度 (2026年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,934,582	1,909,628
受取手形及び売掛金	19,739,497	19,912,162
電子記録債権	3,229,739	4,862,242
商品	10,694,292	10,837,496
未収入金	2,357,642	2,606,376
その他	344,304	346,689
貸倒引当金	△22,997	△24,997
流動資産合計	38,277,060	40,449,597
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,514,498	2,535,407
土地	4,341,857	4,593,854
建設仮勘定	719,867	2,152,726
その他（純額）	288,529	252,059
有形固定資産合計	7,864,752	9,534,048
無形固定資産	434,329	251,853
投資その他の資産		
投資有価証券	2,264,370	3,492,416
繰延税金資産	3,863	4,277
その他	509,155	476,535
貸倒引当金	△33,107	△21,943
投資その他の資産合計	2,744,282	3,951,285
固定資産合計	11,043,363	13,737,187
資産合計	49,320,424	54,186,785

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年5月31日)	当連結会計年度 (2026年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	20,941,361	22,776,957
短期借入金	—	800,000
未払法人税等	185,529	334,479
その他	1,857,066	2,060,367
流動負債合計	22,983,956	25,971,804
固定負債		
退職給付に係る負債	869,287	411,765
役員株式給付引当金	89,950	112,096
繰延税金負債	56,519	601,298
その他	306,791	344,125
固定負債合計	1,322,548	1,469,285
負債合計	24,306,505	27,441,090
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,491,267	1,491,267
資本剰余金	1,760,773	1,760,773
利益剰余金	21,367,459	22,267,104
自己株式	△906,360	△1,206,430
株主資本合計	23,713,139	24,312,714
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,020,306	1,882,287
為替換算調整勘定	27,949	31,658
退職給付に係る調整累計額	252,229	518,733
その他の包括利益累計額合計	1,300,485	2,432,679
非支配株主持分	293	300
純資産合計	25,013,918	26,745,694
負債純資産合計	49,320,424	54,186,785

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)	当連結会計年度 (自 2025年6月1日 至 2026年5月31日)
売上高	64,508,666	67,733,605
売上原価	54,972,120	57,853,807
売上総利益	9,536,545	9,879,797
販売費及び一般管理費	8,024,894	8,130,308
営業利益	1,511,650	1,749,488
営業外収益		
受取利息	3,944	5,541
受取配当金	63,752	80,491
受取家賃	71,744	71,640
為替差益	3,910	—
その他	32,201	31,532
営業外収益合計	175,553	189,206
営業外費用		
支払利息	18,125	33,298
為替差損	—	55,934
その他	2,673	2,523
営業外費用合計	20,799	91,756
経常利益	1,666,404	1,846,938
特別利益		
固定資産売却益	174	5,449
投資有価証券売却益	91,090	—
特別利益合計	91,265	5,449
特別損失		
固定資産売却損	—	9,627
固定資産処分損	142,780	16
投資有価証券評価損	—	34,942
減損損失	36,458	—
特別損失合計	179,239	44,586
税金等調整前当期純利益	1,578,430	1,807,801
法人税、住民税及び事業税	325,152	455,436
法人税等調整額	52,970	27,156
法人税等合計	378,122	482,592
当期純利益	1,200,308	1,325,209
非支配株主に帰属する当期純利益	51	21
親会社株主に帰属する当期純利益	1,200,256	1,325,187

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)	当連結会計年度 (自 2025年6月1日 至 2026年5月31日)
当期純利益	1,200,308	1,325,209
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	129,052	861,981
為替換算調整勘定	△14,661	3,710
退職給付に係る調整額	△150,891	266,504
その他の包括利益合計	△36,500	1,132,196
包括利益	1,163,807	2,457,405
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,163,756	2,457,381
非支配株主に係る包括利益	51	24

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2024年6月1日 至 2025年5月31日）

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,491,267	1,765,224	20,541,739	△693,622	23,104,608
当期変動額					
剰余金の配当			△374,537		△374,537
親会社株主に帰属する当期純利益			1,200,256		1,200,256
自己株式の処分		△4,450		73,888	69,438
自己株式の取得				△286,626	△286,626
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					—
当期変動額合計	—	△4,450	825,719	△212,738	608,530
当期末残高	1,491,267	1,760,773	21,367,459	△906,360	23,713,139

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	891,253	42,611	403,120	1,336,985	276	24,441,871
当期変動額						
剰余金の配当				—	—	△374,537
親会社株主に帰属する当期純利益				—	—	1,200,256
自己株式の処分				—	—	69,438
自己株式の取得				—	—	△286,626
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	129,052	△14,661	△150,891	△36,500	16	△36,483
当期変動額合計	129,052	△14,661	△150,891	△36,500	16	572,047
当期末残高	1,020,306	27,949	252,229	1,300,485	293	25,013,918

当連結会計年度（自 2025年6月1日 至 2026年5月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,491,267	1,760,773	21,367,459	△906,360	23,713,139
当期変動額					
剰余金の配当			△425,542		△425,542
親会社株主に帰属する当期純利益			1,325,187		1,325,187
自己株式の処分		—		—	—
自己株式の取得				△300,069	△300,069
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					—
当期変動額合計	—	—	899,644	△300,069	599,575
当期末残高	1,491,267	1,760,773	22,267,104	△1,206,430	24,312,714

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	1,020,306	27,949	252,229	1,300,485	293	25,013,918
当期変動額						
剰余金の配当				—	—	△425,542
親会社株主に帰属する当期純利益				—	—	1,325,187
自己株式の処分				—	—	—
自己株式の取得				—	—	△300,069
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	861,981	3,708	266,504	1,132,194	6	1,132,201
当期変動額合計	861,981	3,708	266,504	1,132,194	6	1,731,776
当期末残高	1,882,287	31,658	518,733	2,432,679	300	26,745,694

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)	当連結会計年度 (自 2025年6月1日 至 2026年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,578,430	1,807,801
減価償却費	548,835	513,064
減損損失	36,458	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	9,950	△9,163
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△90,425	△191,106
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	7,007	22,146
受取利息及び受取配当金	△67,697	△86,032
支払利息	18,125	33,298
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	34,942
投資有価証券売却損益 (△は益)	△91,090	—
有形固定資産除売却損益 (△は益)	142,228	4,195
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,117,285	△1,850,898
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△261,596	△152,184
仕入債務の増減額 (△は減少)	△144,212	1,638,994
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△99,249	106,388
その他	9,903	391,816
小計	479,382	2,263,261
利息及び配当金の受取額	67,712	86,242
利息の支払額	△17,704	△33,664
法人税等の支払額	△316,479	△391,612
営業活動によるキャッシュ・フロー	212,910	1,924,227
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	7,000	—
有形固定資産の取得による支出	△1,163,848	△1,998,369
有形固定資産の売却による収入	—	53,157
有形固定資産の除却による支出	△139,413	—
無形固定資産の取得による支出	△48,011	△47,031
投資有価証券の取得による支出	△10,064	△11,059
投資有価証券の売却による収入	119,505	—
その他	△94	8,749
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,234,925	△1,994,553
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	4,000,000	4,930,000
短期借入金の返済による支出	△4,000,000	△4,130,000
配当金の支払額	△373,071	△424,848
自己株式の取得による支出	△286,626	△300,069
その他	30,627	△31,560
財務活動によるキャッシュ・フロー	△629,070	43,521
現金及び現金同等物に係る換算差額	△6,729	1,851
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,657,815	△24,953
現金及び現金同等物の期首残高	3,265,897	1,608,082
現金及び現金同等物の期末残高	1,608,082	1,583,128

（５）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（追加情報の注記）

（株式報酬制度「株式給付信託（BBT）」）

当社は、2019年8月27日開催の第72回定時株主総会決議に基づき、当社の取締役（社外取締役を除く。以下、同じ。）に対する株式報酬制度「株式給付信託（BBT（＝Board Benefit Trust））」（以下、「本制度」といいます。）を導入しております。

本制度は、取締役の報酬と当社の株式価値との連動性をより明確にすることで、中長期的な企業価値の増大に貢献する意識を高めることを目的としております。

本制度に係る会計処理については、「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第30号 2015年3月26日）に準じております。

（１）取引の概要

本制度は、当社が拠出する金銭を原資として当社株式が信託（以下、本制度に基づき設定される信託を「本信託」といいます。）を通じて取得され、取締役に対して当社が定める役員株式給付規程にしたがって、当社株式及び当社株式を時価で換算した金額相当の金銭（以下、「当社株式等」といいます。）が本信託を通じて給付される株式報酬制度です。なお、取締役が当社株式等の給付を受ける時期は、原則として取締役の退任時となります。

（２）信託に残存する自社の株式

当社は、本信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額（付随費用の金額を除く。）により、純資産の部に自己株式として計上しております。当連結会計年度末の当該自己株式の帳簿価額は152,814千円、株式数は106,950株であります。

(セグメント情報等の注記)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社は、商品・サービス別セグメントから構成されており、「種苗事業」（野菜種子、牧草種子、ウイルスフリー苗及び種イモ、造園・法面工事の請負施工）、「花き事業」（花苗、家庭菜園向け野菜苗、家庭園芸用資材）、「農材事業」（農薬、被覆肥料）、及び「施設材事業」（農業資材、養液栽培プラント・温室の設計・施工）の4つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

なお、報告セグメントに直接配分できない本社及び支店の償却資産等は、各報告セグメントに配分しておりません。一方、それら資産の減価償却費については、合理的な基準に従い、対応する各報告セグメントに配分しております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2024年6月1日 至 2025年5月31日）

（単位：千円）

	種苗事業	花き事業	農材事業	施設材事業	合計
売上高					
外部顧客への売上高	9,480,136	8,417,227	31,952,201	14,659,101	64,508,666
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	9,480,136	8,417,227	31,952,201	14,659,101	64,508,666
セグメント利益又は損失（△）	547,013	△2,526	1,460,860	374,183	2,379,530
セグメント資産	11,830,496	3,718,811	17,736,346	5,938,486	39,224,140
その他の項目					
減価償却費	264,215	76,773	97,438	73,270	511,696
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	203,252	80,143	—	15,521	298,917

当連結会計年度（自 2025年6月1日 至 2026年5月31日）

（単位：千円）

	種苗事業	花き事業	農材事業	施設材事業	合計
売上高					
外部顧客への売上高	9,573,091	8,345,015	34,550,502	15,264,995	67,733,605
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	9,573,091	8,345,015	34,550,502	15,264,995	67,733,605
セグメント利益又は損失（△）	530,640	68,652	1,632,034	488,295	2,719,622
セグメント資産	11,702,480	3,598,193	19,534,990	6,656,140	41,491,804
その他の項目					
減価償却費	248,965	71,283	94,476	67,035	481,759
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	201,529	33,544	11,332	11,715	258,121

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	64,508,666	67,733,605
セグメント間取引消去	—	—
連結財務諸表の売上高	64,508,666	67,733,605

（単位：千円）

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	2,379,530	2,719,622
全社費用（注）	△867,879	△970,134
連結財務諸表の営業利益	1,511,650	1,749,488

（注） 全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であり、主に本社管理部門に係る費用であります。

（単位：千円）

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	39,224,140	41,491,804
全社資産（注）	10,096,283	12,694,980
連結財務諸表の資産合計	49,320,424	54,186,785

（注） 全社資産は、報告セグメントに帰属しない資産であり、主に現金及び預金、本社及び支店の土地・建物であります。

（単位：千円）

その他の項目	報告セグメント計		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	511,696	481,759	37,139	31,304	548,835	513,064
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	298,917	258,121	891,241	1,798,937	1,190,158	2,057,059

（注） 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない本社及び支店における増加額であります。

5. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

前連結会計年度（自 2024年6月1日 至 2025年5月31日）

（単位：千円）

	種苗事業	花き事業	農材事業	施設材事業	全社・消去	合計
減損損失	—	—	—	—	36,458	36,458

（注）「全社・消去」の金額は、セグメントに帰属しない全社資産に係る減損損失であります。

当連結会計年度（自 2025年6月1日 至 2026年5月31日）

該当事項はありません。

（1株当たり情報の注記）

	前連結会計年度 （自 2024年6月1日 至 2025年5月31日）	当連結会計年度 （自 2025年6月1日 至 2026年5月31日）
1株当たり純資産額	2,244.86円	2,438.93円
1株当たり当期純利益	107.01円	120.07円

（注）1. 「株式給付信託（BBT）」の信託財産として信託が保有する当社株式を、「1株当たり純資産額」の算定上、期末発行済株式数から控除する自己株式に含めております（前連結会計年度106,950株、当連結会計年度106,950株）。

また、「1株当たり当期純利益」の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております（前連結会計年度91,085株、当連結会計年度106,950株）。

2. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 （自 2024年6月1日 至 2025年5月31日）	当連結会計年度 （自 2025年6月1日 至 2026年5月31日）
親会社株主に帰属する当期純利益 （千円）	1,200,256	1,325,187
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期 純利益（千円）	1,200,256	1,325,187
普通株式の期中平均株式数（千株）	11,216	11,036

（重要な後発事象の注記）

該当事項はありません。